

東播支部だより

新年のご挨拶



東播支部長
石田真一

第82号
発行所
公益社団法人
兵庫県隊友会
東播支部
0790-49-3027
発行責任者
桑原 博



新年あけましておめでとう
ございます。隊友会東播支部
の皆様におかれましては清々
しい気持ちで令和6年の初春
をお迎えのこととお慶び申し
上げます。また、昨年中の支
部活動への積極的なご参加と
ご協力に心から御礼申し上げます。

一方、ロシアによるウクラ
イナ侵攻の影響により世界で
食糧事情が悪化したり天然ガ
スや石油などの価格が高騰し
て、その影響は我々の生活に
も及んでいますし、事態は長
期化の様相を呈してきていま
すので短期間での改善は期待
できそうにありません。

また、ハマスの奇襲から始
まった、イスラエルのガザ地
区への侵攻やそれに反発する
中東諸国の動きやフーシ派に
よる商船への攻撃など目が離
せない状況も続いていて我が
国のエネルギー調達や商業活
動への影響も大きくなってい
ます。更に我が国周辺では中
国の台湾に対する妥協のない
強硬姿勢からも緊張の高まり
をひしひしと感じる昨今です。

科部隊の改編や青野原駐屯地
の第8高射特科群の改編もあ
るように聞いています。我々
隊友会支部としても協力でき
るところは体制を整えて支援
していくことが必要と感じて
います。

このような情勢・環境変化
の中ですが、東播支部は今年
も会員相互の親睦・連携の継
続・拡充を第一としながら、
部隊と現職隊員への協力・支
援事業を充実させるよう諸活
動の検討・改善を行っていき
たいと考えています。特に兵
庫県隊友会が家族支援に関し
て部隊との協定を準備してい
るところでもあり、その具
体化や東播支部としての体制
作りに着手していきます。

今年も会員の皆様の積極的
な支部活動へのご参加とご協
力をお願いいたします。最後に、
ご家族の皆様を含めての本年
一年間のご健勝とご活躍を祈
念しまして新年の挨拶と致し
ます。

東播支部長 石田 真一



歴史ウォーク (三木市 防災体験学習)

東播支部では例年秋に歴史
ウォークを計画しています。
今年は加東市担当ということ
で、久々に三木市広域防災セ
ンターで防災体験学習を受講
しました。参加者は石田支部
長以下会員と2家族20名の他、
県隊友会事務局及び近隣支部
から3名、現職自衛官親子1



防災講和受講中の参加者

組の計28名になりました。
三木市防災センターは阪神・淡路大震災後、防災拠点として整備された施設ですが県民への防災研修、自主防災組織等のリーダー育成（防災士）、救援物資・救助資機材の備蓄、Eーディフェンスなど役割があります。新会員も増えた事と各地で起こる災害の多発に、今一度防災意識を高め備えることを考えて計画をしました。今回の防災体験スケジュール

当日の11月5日は津波の日になっていきますが東播支部は縦に長い支部で加古川市は南海トラフ地震が起こったら津波が来ます。豪雨による加古川水系の氾濫、地震によるため池・家屋等の倒壊、道路のひび割れによる交通の分断等についてそれぞれ地域のガイドマップで示されています。見に行かれたことはありますか？各地区の防災訓練で避難場所に行くにしてもただ歩いていませんか？倒壊したら道路は半分しか使えませんが車も通ります。ご家族といろんなことを考えながら自分自身が出来る大切さを考える事を話

ルは防災講和、体験学習（煙避難・ロープ結索）、備蓄倉庫見学で約2時間になりました。今回残念だったのが地震体験で震度を体験できる車がありませんでした。三木防災センターは大規模災害が起こった際の物流基地の役割もありその際にはボランティアが必要と聞きました。ぜひ皆さんの自治会でも研修をしてもらいたいと思います。



「ロープ結索体験中」



「煙体験 怖かった」



「煙の中から無事生還」

理事役 鈴木栄一

し合っていただければと思いません。



【研修を終えて参加者による記念写真】



「備蓄倉庫見学中」

支部忘年会

隊友会東播支部石田真一支部長以下22名の会員の他、青野原駐屯地から池田曹友会長及び小田2曹に参加して頂き東加古川駅南東にある割烹「辨慶」において、今年1年間の支部が行う計画行事及び駐屯地が行う諸行事に参加した会員の慰労と今後開催される諸行事に対して新たな気持ちで臨めるよう忘年会を行いました。

支部行事としては、5月に植付し10月に青野原駐屯地の隊員・家族の参加を募って行うサツマイモの収穫祭、7月下旬に行う青野ヶ原演習場南廠舎近傍と演習場内にある慰霊碑の清掃及び慰霊行事、加西市鶉野町にある姫路海軍航空隊跡地の元慰霊碑周りの清掃及び慰霊行事、11月初旬には三木市にある兵庫県総合防災センターで行った防災研修の他、青野原駐屯地が行う行事として、記念行事への参加、新隊員前期課程の入隊式及び修了式、新隊員後期課程の修了式、盆踊り大会への参加など各行事の苦勞と達成感や反省点が話題となりました。

談笑する参加者の面々



また、今年の忘年会には9月定年退官した永野会員のほか、忘年会に初めて参加する久保会員も盛り上げ役に徹してくれました。

我が東播支部は支部長以下の会員が一致団結して物事に取り組んでおり、県内各支部に負けない活動が出来ていることを改めて感じることが出来た1年であつたと思います。

今後の行事として12月に小野市で開催される小野 HALF マラソン大会支援や駐屯地が行う年末行事、新春互礼会等が残されており、理事役や会員が支援・参加して大会や各種行事を成功に導けることを誓って終了となりました。

事務局長 細貝寛徳

参加者による集合写真



談笑する参加者の面々



第10回小野 HALF マラソン 2023 支援

隊友会東播支部は、地域事業を積極的に支援する取り組みとして、2023年12月3日に行われた小野 HALF マラソンに石田支部長他16名が参加しました。今年の支部会員の支援任務は、ランナーのスタート招集・誘導・発着管理とゴール周辺のコースへの応援者侵入防止などで昨年とほぼ同様の支援内容でした。大会会長が赤星氏になったことで運営方法も変わり、知らされていなかった部分もありましたが臨機応変に対応することができたと思います。

昨年より HALF マラソン参加者が五百名程度増えました。これは阪神タイガースやオリックスの優勝もあり、それぞれのチームの現役選手の参加もあつたようです。ランナー招集時は曇っていました。スタート時には晴れ間になりましたが、12時過ぎからは風も強まりましたが絶好のマラソン日和となりました。

支部会員は8時20分に集合して市役所担当者による説明を受け、それぞれの担当場所に移動



して支援を行い、12時30分の支援終了まで立ちっぱなしで、ランナーのゴール以降の誘導とランナーの応援を行い、終始立ち続けの支援を終わる頃には結構疲れを感じました。支援者の高齢化もあり、今後は若い会員の参加を促していきたいと思えます。

理事役 鈴木栄一



- 11月5日 三木市防災センター研修
支部長以下28名参加
- 11月18日 忘年会(加古川弁慶)
支部長以下22名参加
- 11月25日 東播支部理事役会
支部長以下19名参加
- 12月3日 小野ハーフマラソン支援
支部長以下16名参加
- 12月8日〜12日 #1予備自衛官
招集訓練激励
(訓練参加者への激励品
を原田理事役に預託)
- 12月10日 県理事役会
鈴木理事役参加
- 12月22日 駐屯地年末行事
支部長参加

支部の活動実績



昨年、12月8日から12月12日までの間、青野原駐屯地において実施された第1回予備自衛官招集訓練において、訓練参加中の原田理事役が、隊友会東播支部を代表して訓練参加者に対し「激励品」を贈呈しました。

激励品の贈呈

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。令和6年も支部会員一丸となり、活発な支部活動を行い、東播支部の更なる飛躍を遂げましょう。今年も、皆様からの引き続きのご協力、並びに多種多様な投稿をお待ちしております。

mxtxg983@yhb.ne.jp 桑原 博
hayato.0309.0722@gmail.com 和久井 勇人

編集後記

支部の活動予定

- 1月16日 新春五礼会
- 1月19日〜23日 #2予備自衛官
招集訓練激励
- 1月27日 東播支部理事役会
- 3月下旬 東播支部理事役会

【受章】

- 受章おめでとうございます
- 第40回危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章
中谷 忠資 (三木市)
- 第41回危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章
久保 清和 (多可郡)